



2020年度 新人看護職員教育通信 第3号



新人看護職員が入職してから8カ月が過ぎようとしています。入職当初は先輩看護師の手厚い支援を受けて仕事をしていましたが、現在は交代勤務を行い、独立して出来る仕事も多くなりました。

今回は「赤十字概論研修」「グローバルヘルスⅠ研修」の様子と第3回新人フォローアップ研修と倫理研修をご紹介します。

赤十字概論研修



赤十字の基本原則と国際人道法、赤十字看護師の使命と責務などを学びました。また、「赤十字看護師として目指す姿とそのために必要な課題」は何かについてラベルワークを行い、全体で話し合った内容を共有しました。今回の研修で、赤十字看護師として自己の目指す姿を明らかにすることができました。

【研修生の声】

- ・グループで考えた看護師像を図にしたことで、今後の目標が明確になった
- ・患者ファーストという言葉、そういう看護師になりたい

グローバルヘルスⅠ研修

グローバルヘルス研修は、今年度から始まった研修です。ますます国際化が進む中、当院にも年間25人の外国人患者さんが入院するなど、身近なところにも国際化は広がっています。看護の基本は患者を知ることから始まります。研修では世界の疾病構造や多文化理解などを学び、外国人理解と看護を考える機会としました。



【研修生の声】

- ・宗教の理解やコミュニケーション方法を考え、実践できるよう準備が必要だと学んだ。
- ・外国の健康問題や外国の方の対応などに興味関心を持った。患者にとって最善の看護ができるようになりたいと思った。



第3回新人フォローアップ研修(看護リフレクション)

受け持ち患者の看護場面をリフレクション(内省)し、グループでのディスカッションでさらに内省を深めて、最終的に事例における看護の価値、今後の行動計画を明らかにしました。

今後も看護場面や感情を意識していきたい。今回の学びを患者への関りに生かしていく

倫理研修

倫理研修では、日常で感じたジレンマをグループで共有し、良い看護を提供するためにはどう行動すると良いかを話し合いました。

正解はないが、自分が発信したことで変わることもあると気づくことができたため、今後に生かしていきたい。

新型コロナウイルス感染症対策として、研修の厳選や研修時間の短縮、研修内ではソーシャルディスタンスの確保、定期的な換気の実施などを徹底して行っております。

当院の新人教育体制については[釧路赤十字病院ホームページ](#)⇒「[部門のご紹介](#)」⇒「[看護師の継続教育](#)」の順に進みますとご覧いただけます